

粒子径分布（レーザ回折・散乱式）分析セミナー（初級コース）

粒子径分布測定装置での測定の基礎をWEBにてわかりやすく説明します

IoT、電子部品、食品、医薬品など身近な生活を豊かにするモノづくりのベースは、粉粒体です。

粉粒体の計測には多種多様な方法がありますが、レーザ回折・散乱式の測定装置は粉粒体の開発、製造、品質管理等で最も多く活用されている計測装置の一つです。そのため、測定サンプルも多様化しており、分析手法に対するニーズも非常に高まっています。現在では、さまざまな分析手法を用いることで分散性・再現性を向上させることも可能となっております。弊社マイクロトラック粒度分析計は日本国内で40年以上、4000台以上の納入実績がありさまざまな測定ノウハウが蓄積されております。

今回、さまざまな測定手法のニーズに対応するために、分析手法の基礎を実際のデータによりわかりやすく説明します。

従来の測定条件を見直すことで、今まで以上の測定結果を得られるきっかけになればと存じます。

セミナー資料は、セミナー終了後のアンケートにご回答頂くことでダウンロード頂けます。

たくさんの皆様のご参加登録をお待ちしております。

- 日時 **2022年6月29日(水) 13:30～14:30**
- 開催形式 **オンライン (ZOOM)**
- プログラム

時間	内容	発表者
13:20～13:30	ZOOM へ入場	
13:30～13:35	開催の挨拶・連絡事項・スケジュール確認	
13:35～13:45	講演1 レーザ回折・散乱式の基礎的な知識 ・測定原理をわかりやすく説明	マイクロトラック・ベル株式会社 営業推進課 酒井 常治
13:45～14:20	講演2：実機を活用した分析手法の説明 ・測定条件の最適化 ・測定時に重要となる前処理や分散手法 ・測定の際に気を付けるポイントを説明	マイクロトラック・ベル株式会社 アプリケーションラボ 金治 晋太郎
14:20～14:30	質疑応答・閉会	

※都合により変更となる場合がございます。



お問合せ先

マイクロトラック・ベル株式会社 営業推進課 info@microtrac-bel.com